

肢体不自由の理解③	特別支援教育連携推進グループ 附属桐が丘特別支援学校 竹田 恵	11月20日(金)16:00～17:00 11月27日(金)17:00～18:00
-----------	---------------------------------------	--

副題：授業づくりに向けて～「子どもの実態をチームで把握する」プロセスの実際～

#### 講義内容：

ステップ1では、「肢体不自由児者の動きにくさ(疑似体験)」、「主な障害の特性と学習上の困難」、「学習上の手だて・配慮の工夫と留意点」、「実態把握」、「『個別の指導計画』の作成と活用」の5点について、お話いたしました。

ステップ3では、ステップ1の内容に基づいて、授業づくりに必要となる「実態把握」のプロセスについて、カード整理法を活用しながらご紹介いたします。実際の事例(自立活動を主とする教育課程)を資料・映像で見えていただき、カード整理法の演習を行います。

(60分のオンライン講座のため、演習についてはカード整理法のうち、一部分となります。講義で全体の手順をお話いたします。)

肢体不自由のある子どもの実態について、教員間で整理しながら共有していくプロセスの実際を講義と演習で学ぶことにより、明日の授業を考える上での手がかりになればと思います。

子どもの実態をチームで  
共有する具体的で有効な  
方法



#### (方法) カード整理法

- ・視覚的に情報を整理しやすい
- ・いろいろな教員が意見を出しやすい
- ・プロセスを共有できる
- ・子どもをとらえる視点や課題を整理する力などを学び合える



＊演習で使用しますので、次のものをお手元にご用意ください。

「ふせん(色は自由です)」もしくは「メモ用紙(小さなもの)」 3 枚、ペン

#### 講義で使用する資料等：

- ・資料は、Google ドライブにアップします(後日、URL をメールでお送りします)。  
適宜ダウンロードや印刷等をお願いします。

#### 参考文献：

「自立活動の理念と実践―実態把握から指導目標・内容の設定に至るプロセス(改訂版)」  
(2020)古川勝也・一木 薫(編著)、ジアース教育新社